



消防119

新型消防ポンプ車を導入！

現在使用している消防ポンプ車が老朽化したため、新しい消防ポンプ車を購入しました。

この消防ポンプ車は、沓井、柏ヶ原、田中の消防団員で組織する池田町消防団第4分団第2班に配属され、11月27日（火）午後7時より役場駐車場で車両の貸与式が行われました。

貸与式には、消防団員16人が出席し、町長から森団長へ目録が授与されました。

森消防団長より消防ポンプ車配属辞令を受ける久保田部長



京都府宇治田原町

「総合防災訓練」に参加しました

池田町と本年5月に「災害時相互応援協定」を締結した京都府宇治田原町で、11月8日（日）に総合防災訓練が行われ、池田町から3名が参加しました。

訓練は南海トラフを震源とする大規模地震を想定し、宇治田原町内で震度6弱の地震を観測したとして、避難訓練や避難所開設訓練等が実施されました。

池田町は救援物資搬送訓練として宇治田原町からの要請を受け、災害救援物資を搬送し災害対策本部長の西谷信夫町長に手渡しました。

京都府宇治田原町とは、今後も緊急時の応援活動を円滑に進めることができるように各種分野での交流を図ります。



大垣消防組合管内の火災情報などが聞ける

救急GO!それ1、2

消防情報テレホンサービス ☎0180・995・012

冬の風邪には、ご注意を！

一年を通じてかかる「風邪」は「感冒」とも呼ばれ、鼻や口及び喉などの粘膜にウイルス等が感染して起こる病気です。病原菌の種類によっては命にかかわる場合があります。

冬の風邪は肺炎や脳症など、別の病気を合併して重症化するものもあるため注意が必要です。

～悪化しやすい冬の感染症～

「インフルエンザ」

1～3日間の潜伏期間を経て悪寒や全身倦怠感を伴う高熱が急激に発症します。鼻汁、咳及び咽頭痛などの呼吸器症状や、嘔吐及び下痢症状等の消化器症状などを伴うことがあり、頭痛や関節痛が現れます。インフルエンザ用の座薬を使わないとインフルエンザ脳症になる場合もあるため注意が必要です。

「マイコプラズマ肺炎」

秋から冬にかけて患者のピークを迎えます。2～3週間の潜伏期間を経て、発熱や倦怠感及び頭痛を発症します。発症後3～5日後から咳が現れます。咳は3～4週間続くこともあり、風邪症状に似ていますが、市販の風邪薬が効かない場合があるため、咳が長期間続くような時は医療機関を受診しましょう。

「ノロウイルス感染症」

1～2日間の潜伏期間を経て発症し、吐き気、嘔吐、

下痢、腹痛、脱水等の症状が激しく現れ、辛く苦しいですが、通常2～3日間で治癒していきます。しかし、感染力が非常に強く、家族等にうつさないように注意しましょう。

～感染症予防のポイント～

- ・外出先から帰宅した際は手洗いやうがいをしましょう。
- ・使用したタオルはこまめに交換しましょう。
- ・感染症の流行時期は外出を控え、大勢の人が集まる場所などではマスクをしましょう。
- ・病原菌の繁殖を防ぐため、部屋の湿度を50～60%に保つようにしましょう。



池田町火災・救急件数

平成27年10月31日現在

区 分	27年分		26年分		
	10月分	累計	10月分	累計	
火災件数	0件	2件	1件	6件	
救急件数	出動件数	69件	722件	55件	640件
	搬送人数	72人	695人	53人	631人